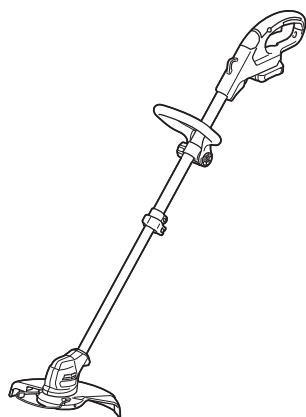


**Makita**

# 取扱説明書

## 充電式草刈機

モデル MUR100D



このたびは**充電式草刈機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。






## もくじ

安全上のご注意	2
充電式草刈機安全上のご注意	12
注意ラベル	15
各部の名称	16
標準付属品	17
別販売品のご紹介	18
ご使用前の準備	19
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同梱品の確認</li> <li>・ ワイヤガードの取り付け</li> <li>・ 飛散防護カバーの取り付け</li> <li>・ ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずし</li> <li>・ 樹脂刃ベースセット品の取り付け、取りはずし</li> <li>・ フロントグリップの取り付け方</li> <li>・ 肩掛けバンドの取り付け方</li> <li>・ 本体の離脱</li> <li>・ パイプの長さの調整</li> <li>・ 樹脂刃の収納</li> <li>・ 六角棒スパナの収納</li> </ul>	
バッテリーについて	30
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バッテリーについて</li> <li>・ バッテリーを長持ちさせるには</li> <li>・ バッテリーの回収について</li> <li>・ バッテリーの取り付け・取りはずし方</li> </ul>	
充電器について	32
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ バッテリーの充電方法</li> <li>・ 充電表示ライトについて</li> <li>・ 冷却システムについて</li> <li>・ 充電器の点検・修理・保管について</li> <li>・ 壁に取り付けて使用する場合</li> </ul>	
使い方	39
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スイッチの操作</li> <li>・ バッテリー切れお知らせランプについて</li> <li>・ バッテリー切れお知らせランプの状態と対応</li> <li>・ ナイロンコードの送り出しについて</li> <li>・ 草の刈り方</li> <li>・ 樹木やブロック、レンガ、庭石周りの草の刈り方</li> <li>・ きわ刈り方法</li> <li>・ ナイロンコードの交換方法</li> <li>・ 樹脂刃の交換方法</li> </ul>	
保護機能	49
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機およびバッテリーの保護機能</li> </ul>	
故障かな？と思ったら	50
保守・点検について	51
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本機のお手入れ</li> <li>・ 保管</li> <li>・ 保管場所について</li> <li>・ ご修理の際は</li> </ul>	
主要機能	54
充電式草刈機 保証書	56

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）電動工具を示します。

注意文の  **警告** ・  **注意** ・  **注** の意味について


ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

## **警告**

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

## **注意**

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## **注**

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。



## 作業環境

- 1** 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
  - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
- 2** 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
  - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
- 3** 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
  - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
  - ・ 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

## 電気に関する安全事項

- 1** 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
  - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
- 2** 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
  - ・ 感電する恐れがあります。
- 3** 充電工具、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
  - ・ 充電工具や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
  - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 4** 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
  - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
  - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。

## 警告

- 5 使用環境に適した延長コードを使用してください。
- 6 USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
  - ・針、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

## 作業者に関する安全事項

- 1 油断しないで十分注意して作業を行ってください。
  - ・充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
  - ・疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいたり、妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。
  - ・屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。
  - ・一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
- 2 安全保護具を使用してください。
  - ・作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。
- 3 不意な始動は避けてください。
  - ・バッテリーを本機に挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
  - ・スイッチに指をかけて運ばないでください。
- 4 充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
  - ・電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
  - ・本機に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。

## ⚠ 警告

- 5 無理な姿勢で作業をしないでください。
  - ・常に足をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
- 6 きちんとした服装で作業してください。
  - ・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
  - ・髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
  - ・屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
  - ・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
- 7 集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
  - ・充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

## 充電工具の使用および手入れ

- 1 充電工具は能力に合った作業に使用してください。
  - ・安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
- 2 スイッチに異常がないか点検してください。
  - ・スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
- 3 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本機から抜いてください。
  - ・本機の調整
  - ・刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
  - ・保管、または修理
  - ・電動工具から離れるとき
  - ・本機の受け渡し
  - ・その他危険が予想される作業

## ⚠ 警告

- 4** 使用しない充電工具、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
  - ・ 充電工具や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
  - ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
  - ・ バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください。(バッテリーカバー付きの場合)
  
- 5** 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
  - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
  - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
  - ・ 充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - ・ 充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
  - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
  
- 6** 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
  - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
  
- 7** 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
  - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本機の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
  
- 8** 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
  - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
  
- 9** 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

## ⚠ 警告

### バッテリーに関する安全事項

- 1** バッテリーを挿し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
  - ・スイッチがオンの位置にあるときにバッテリーを挿し込むと事故につながります。
- 2** バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
  - ・ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 3** マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
  - ・工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
- 4** バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
  - ・バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
  - ・本機または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。（バッテリーカバー付きの場合）
- 5** 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
  - ・万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
  - ・バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
- 6** バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
  - ・火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- 7** バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
  - ・発火、破裂の恐れがあります。

## ⚠ 警告

- 8 バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
  - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 9 バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
  - ・バッテリーを周囲温度が 50 °C 以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- 10 バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
  - ・バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
- 11 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
- 12 落したり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
  - ・損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
- 13 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
  - ・棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 14 バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
  - ・輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
  - ・電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。（右図の○部分）





## ⚠ 警告

### 整備

#### 1 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

- ・ 本機、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
- ・ 本機が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
- ・ 本機は、該当する安全規格に適合しているのので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

### その他の安全事項

#### 1 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。  
<異常・故障例>
  - ・ 本機やバッテリーが異常に熱い。
  - ・ 本機やバッテリーに深いキズや変形がある。
  - ・ 焦げくさい臭いがする。
  - ・ ビリビリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。

#### 2 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

### ⚠ 警告

- 3** 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。
  - ・材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます。(材料を動かして加工する製品を除く。)
  
- 4** ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。
  - ・爆発や火災の恐れがあります。
  
- 5** 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。
  - ・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
  - ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを挿し込まないでください。
  - ・綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
  
- 6** 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。
  - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
  
- 7** 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。
  
- 8** 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

## ⚠ 警告

- 9** 正しく充電してください。
- ・充電器は定格表示してある電源で使用してください。
  - ・昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - ・ラベルに「発電機」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
  - ・周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
  - ・充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
  - ・充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
- 10** 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。
- ・感電の恐れがあります。
- 11** 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安
- ・充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm <sup>2</sup>	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ・ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

### ●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

- 先に充電工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式草刈機として、さらに次の注意事項を守ってください。

## ⚠ 警告

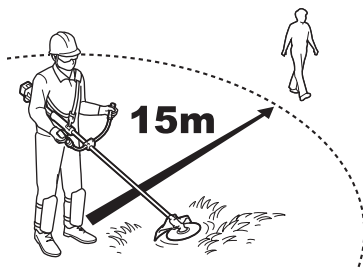
- 1** 本機を雨の中で使ったり、雨ざらしにしないでください。また、ぬれた草を刈ったり、ぬれた場所に置かないでください。
  - 故障や感電、けがの原因になります。
- 2** 作業中は保護メガネを着用してください。また必ず長靴や長ズボンをはいて作業してください。
  - 小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
- 3** 飛散防護カバーは、必ず指定の位置に取り付けて使用してください。
  - 飛散防護カバーを取り付けなかったり、指定された位置以外に取り付けて使用すると、小石などが飛び散ったときなど、けがの原因になります。
- 4** 金属刃を取り付けしないでください。
  - 故障やけがの原因になります。
- 5** 作業をする前に小石、針金、空カン、空ビンなどの異物を取り除いてください。
  - 回転中のナイロンコードや樹脂刃が異物にあたると、異物がはね飛ばされたりし、けがの原因になります。
- 6** 作業する箇所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
  - 埋設物があると工具が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
- 7** 雨上がりなど足元がすべりやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。また、ハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。
  - 転倒してけがの原因になります。



## ⚠ 警告

- 8** 使用する前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。  
・ 事故の原因になります。

- 9** 使用中は半径 15 m 以内にほかの人や動物などを近づけないでください。また 2 人以上で作業を行うときは、お互いに 15 m 以上の間隔を取り、監督者をおいてください。使用中、15 m 以内にほかの人や動物などが近づいた場合は、直ちに本機を停止し作業を中止して注意をうながしてください。



- 10** ナイロンコードや樹脂刃から手や足が離れていることを確認してからスイッチを入れてください。  
・ けがの原因になります。

- 11** 草刈機は両手で確実に保持し、体重が両足にかかるように適度に足を開いて使用してください。その際、ハンドル部は常に乾いた状態にし、手がすべらないようにしてください。また、付属の肩掛けバンドを必ず着用してください。  
・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。



- 12** 使用中はナイロンコード、樹脂刃、回転部に手足や顔などを近づけないでください。またスイッチを切ったあとも、ナイロンコードまたは樹脂刃はしばらく回っていますので注意してください。  
・ けがの原因になります。

## 充電式草刈機安全上のご注意

### ⚠ 警告

- 13 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
  - ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
- 14 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
  - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- 15 本機は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は体に負担をかけることがありますので、定期的に休息をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
  - ・力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に体への負担にご注意ください。
- 16 通気孔を雑草や刈った草のくずなどでふさがないように、常に注意してください。
  - ・モータの故障の原因になります。
- 17 子供や取り扱い方法を十分に理解していない人には本機を使わせないでください。
  - ・事故の原因になります。

### ⚠ 注意

- 1 ナイロンコード、樹脂刃、および付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・確実にしないと、はずれたりし、けがの原因になります。

# 注意ラベル

安全に使用していただくために、本機には注意ラベルが貼ってあります。注意ラベルをすべて読んでからご使用ください。

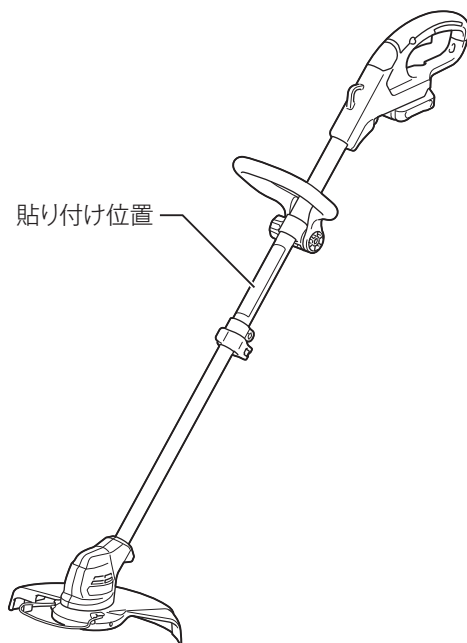
注意ラベルははっきりと見えるように、常にきれいにしておいてください。

本機に貼ってあるラベルが汚れ、破れなどで読めなくなったときは、新しいラベルに貼り替えてください。またラベルが貼られている部分を交換する場合は、ラベルも新しいものと交換し、貼り付けてください。

ラベルの手配はお買い上げの販売店、またはお近くの当社営業所にお申し付けください。

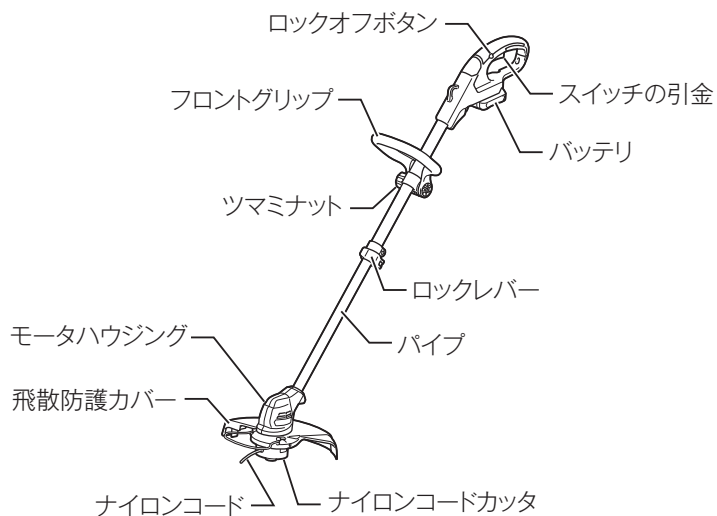
	<b>警告</b> ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。	<b>警告</b> ケガのおそれあり 飛散防護カバーを必ず指定の位置へ取り付けてから運転をおこなってください。		<b>警告</b> ケガのおそれあり 傷害事故防止のため、保護具を必ず着用してください。
最小 15m 	<b>警告</b> ケガのおそれあり 使用中は半径15m以内に他の人や動物などを近づけないでください。	<b>警告</b> ケガのおそれあり 本機始動の際は刈刃が地面などに接触していないことを確認してください。		

816F57A5

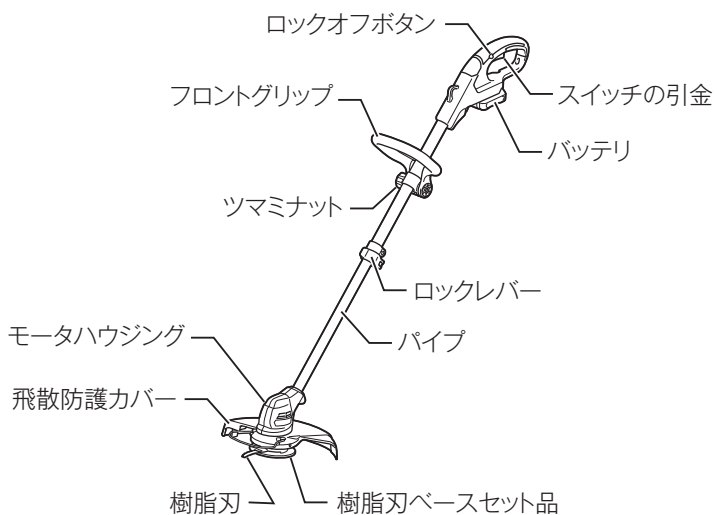


# 各部の名称

## ナイロンコード取り付け時



## 樹脂刃取り付け時





# 標準付属品

## 標準付属品

標準付属品 \ モデル	MUR100DZC	MUR100DSHC
バッテリー	×	バッテリー BL1015 (容量 1.5 Ah)
充電器 (充電時間)	×	DC10SA (約 22 分)
肩掛けバンド	○	○
保護メガネ	○	○
六角棒スパナ	○	○
ナイロンコードカッタ	○	○
予備ナイロンコード 15 m	○	○
バッテリーカバー	×	○
アクセサリバッグ	○	○

標準付属品 \ モデル	MUR100DZ	MUR100DSH
バッテリー	×	バッテリー BL1015 (容量 1.5 Ah)
充電器 (充電時間)	×	DC10SA (約 22 分)
肩掛けバンド	○	○
保護メガネ	○	○
六角棒スパナ	○	○
樹脂刃ベースセット品	○	○
替え刃 (5 枚)	○	○
バッテリーカバー	×	○
アクセサリバッグ	○	○

## 別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ ナイロンコードカッタ (8 m)  
部品番号 A-66400
- ・ 予備ナイロンコード (花形) 15 m  
部品番号 A-66416
- ・ 予備ナイロンコード (花形) 30 m  
部品番号 A-66422
- ・ 予備ナイロンコード (丸形) 15 m  
部品番号 A-40711
- ・ 予備ナイロンコード (丸形) 30 m  
部品番号 A-40727
- ・ 樹脂刃ベースセット品  
部品番号 A-66385
- ・ 樹脂刃替え刃 (5 枚組)  
部品番号 A-66391
- ・ バッテリー BL1015 (容量 1.5 Ah)  
部品番号 A-59841
- ・ バッテリー BL1040B (容量 4.0 Ah)  
部品番号 A-59863

# ご使用前の準備

## ⚠ 警告

付属品の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを取りはずしてください。

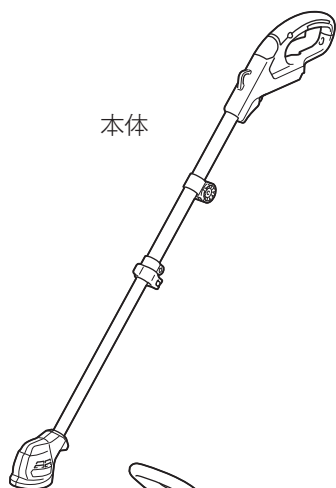
・バッテリーを取り付けたまま行くと事故の原因になります。

## 同梱品の確認

ご使用前に以下の部品があることを確認してください。

用意するもの：プラスドライバー

MUR100DZC / MUR100DSHC



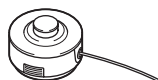
本体



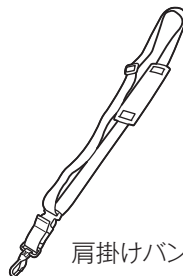
ワイヤーガード



飛散防護カバー  
(取り付けネジ2 本付)



ナイロンコードカッタ



肩掛けバンド



フロントグリップ



フロントグリップ  
取り付け用ツマミナット



フロントグリップ  
取り付け用六角ボルト



予備ナイロンコード15 m



保護メガネ



六角棒スパナ



アクセサリバッグ

MUR100DSHCのみ



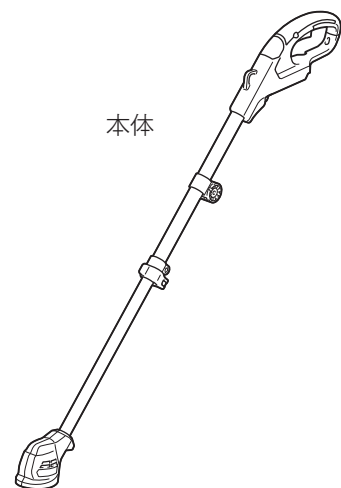
バッテリー+バッテリーカバー



充電器

# ご使用前の準備

MUR100DZ / MUR100DSH



本体



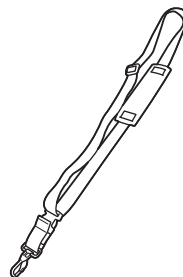
ワイヤーガード



飛散防護カバー  
(取り付けネジ2本付)



樹脂刃ベースセット品



肩掛けバンド



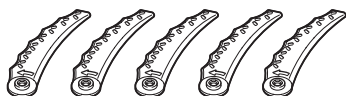
フロントグリップ



フロントグリップ  
取り付け用ツマミナット



フロントグリップ  
取り付け用六角ボルト



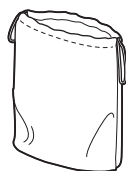
替え刃 (5枚)



保護メガネ



六角棒スパナ



アクセサリバッグ

MUR100DSHのみ



バッテリー+バッテリーカバー



充電器

## ご使用前の準備

### ワイヤーガードの取り付け

#### ⚠ 警告

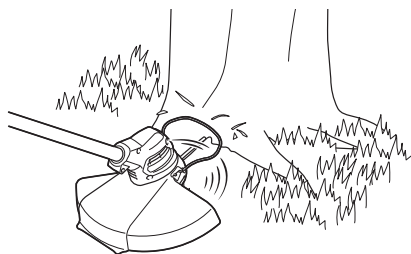
ワイヤーガードの取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを取りはずしてください。

- ・ バッテリーを取り付けたまま行くと事故の原因になります。

#### ⚠ 注意

ワイヤーガードを外側に広げすぎないようにしてください。正常に取り付けできなくなる可能性があります。

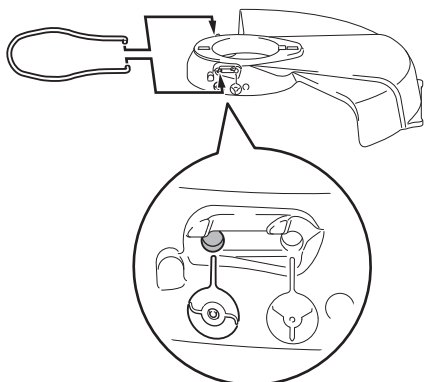
- ・ ワイヤーガードを取り付けることで、本機が刈り取る範囲を一定にすることができ、ナイロンコードや樹脂刃で周辺物などを傷つけるのを防ぐことができます。
- ・ ワイヤーガードを外側に少し広げて、飛散防護カバーの穴にはめ込みます。



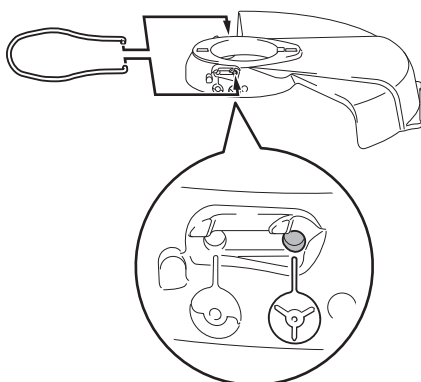
#### 注

- ・ ナイロンコードを取り付けた場合と樹脂刃を取り付けた場合で刈り込み幅が違いため、ワイヤーガードを取り付ける穴が異なりますので、ご注意ください。

ナイロンコード取り付け時

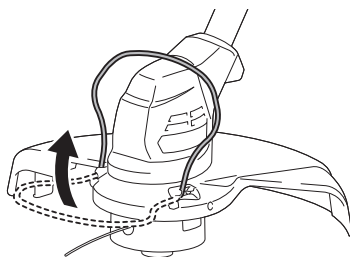


樹脂刃取り付け時



## ご使用前の準備

- ・ ワイヤーガードを使用しないときは、ワイヤーガードを上げます。



## 飛散防護カバーの取り付け

### ⚠ 警告

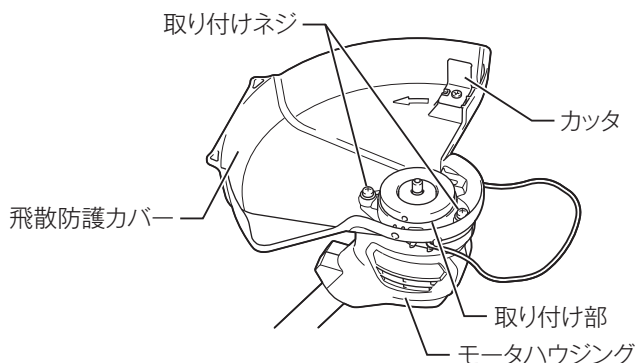
飛散防護カバーの取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを取りはずしてください。

- ・ バッテリーを取り付けたまま行くと事故の原因になります。

### ⚠ 注意

飛散防護カバーにはカッタがついています。飛散防護カバーを取り付けるときは、カッタでけがをしないように注意してください。

1. 本機を裏返します。
2. プラスドライバーで取り付けネジをはずします。
3. 図のように飛散防護カバーを取り付け、プラスドライバーで2本のネジをしっかり締めます。



## ご使用前の準備

### ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずし

#### ⚠ 警告

ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずしをするときは、必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを抜いてください。

・ バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

ナイロンコードカッタにひび割れ、欠け、変形、摩耗などの異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないでください。

・ 異常があるとナイロンコードカッタが破損し、けがの原因になります。

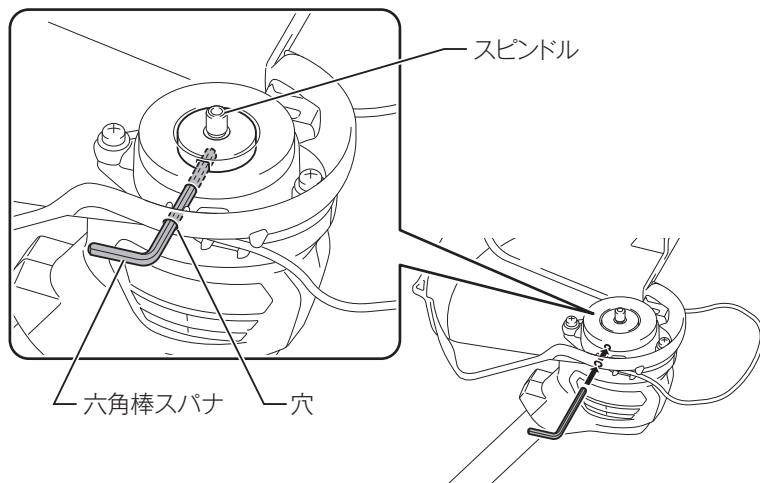
ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずしをするときは、飛散防護カバーのカッタに触れないでください。

・ カッタに触れるとけがをするおそれがあります。

ナイロンコードカッタの取り付け、取りはずし後は、必ず六角棒スパナを取りはずしてください。

#### ■ 取り付け

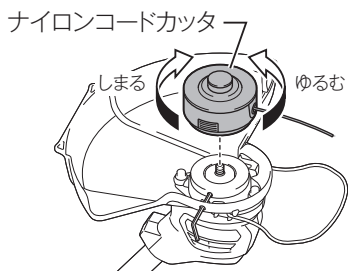
1. 本機を裏返します。
2. 飛散防護カバーの穴から六角棒スパナを挿入して、六角棒スパナを軽く押し込みながらスピンドルを回して固定します。



## ご使用前の準備

3. 六角棒スパナで固定したままナイロンコードカッタを回して取り付けます。

4. 六角棒スパナを取りはずします。



### ■ 取りはずし

- ・ 取りはずすときは、六角棒スパナでスピンドルを固定して、ナイロンコードカッタを回して取りはずします。



## ご使用前の準備

### 樹脂刃ベースセット品の取り付け、取りはずし

#### ⚠ 警告

樹脂刃ベースセット品の取り付け、取りはずしをするときは、必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

樹脂刃にひび割れ、欠け、変形、摩耗などの異常がないことを確認し、異常のあるものは使用しないでください。

- ・ 異常があると樹脂刃が破損し、けがの原因になります。

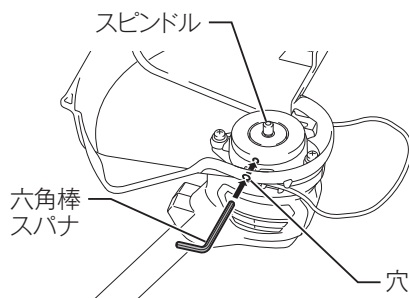
樹脂刃ベースセット品の取り付け、取りはずしをするときは、飛散防護カバーのカッタに触れないでください。

- ・ カッタに触れるとけがをするおそれがあります。

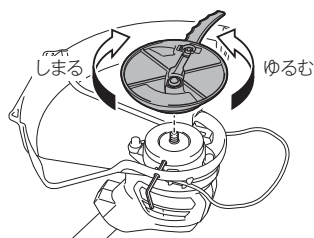
樹脂刃ベースセット品の取り付け、取りはずし後は、必ず六角棒スパナを取りはずしてください。

#### ■ 取り付け

1. 本機を裏返します。
2. 飛散防護カバーの穴から六角棒スパナを挿入して、六角棒スパナを軽く押し込みながらスピンドルを回して固定します。



3. 六角棒スパナで固定したまま樹脂刃ベースセット品を回して、取り付けます。



4. 六角棒スパナを取りはずします。

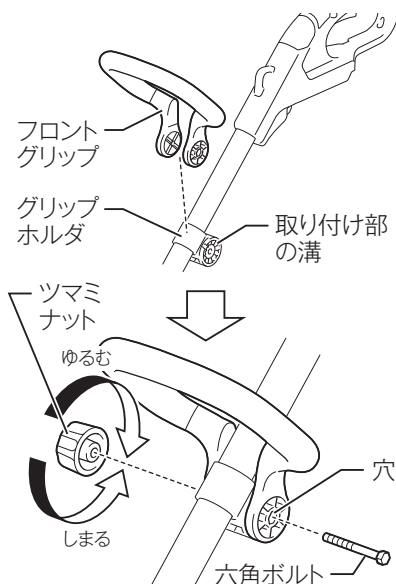
#### ■ 取りはずし

- ・ 取りはずすときは、六角棒スパナでスピンドルを固定して、樹脂刃ベースセット品を回して取りはずします。

## ご使用前の準備

### フロントグリップの取り付け方

- ・ 取り付け部の溝に合わせて、フロントグリップでグリップホルダを挟み込むように取り付けます。
- ・ フロントグリップの穴と取り付け部の穴の位置を合わせて、六角ボルトを取り付けて、ツマミナットでしっかり固定します。
- ・ フロントグリップの位置と角度は作業に合わせて調整してください。

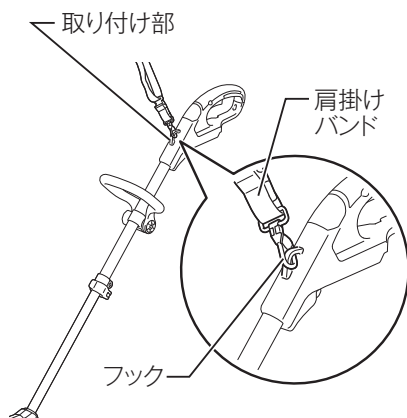


#### 注

- ・ フロントグリップの角度を調節するときは、ツマミナットをゆるめる量を多めにすると、調節しやすくなります。

### 肩掛けバンドの取り付け方

- ・ 取り付け部に肩掛けバンドのフックを引っ掛けます。



## ご使用前の準備

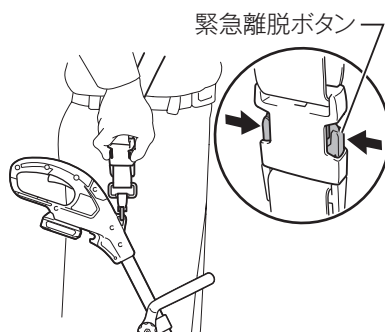
### 本体の離脱

#### ⚠ 警告

緊急離脱のときは、本機の支持に細心の注意を払ってください。

本機のコントロールを失うと、作業員自身または第三者がけがをする可能性があります。

- ・ 緊急時、緊急離脱装置の離脱ボタンを両側から押すと、本機はバンドと切り離され落下します。



## ご使用前の準備

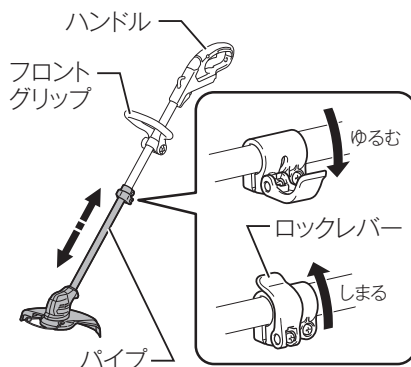
### パイプの長さの調整

#### ⚠ 警告

ロックレバーを開けるときは、必ずスイッチを切り本機からバッテリーを取りはずしてください。

・ バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

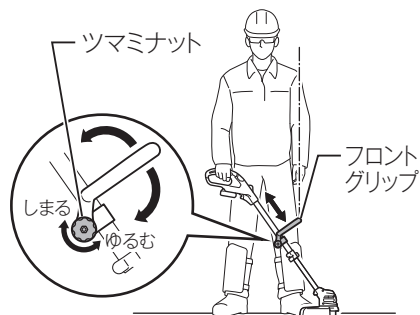
- パイプの長さを調節するときは、ロックレバーをゆるめて、パイプの長さを調節して、ロックレバーをしめてください。



- 右手をおろしたときにハンドルをにぎれるようにパイプの長さを調節します。



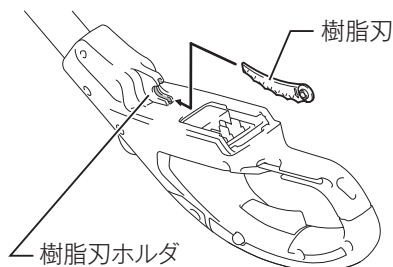
- 左手をおろしたときにフロントグリップをにぎれるようにフロントグリップの位置を調節します。



## ご使用前の準備

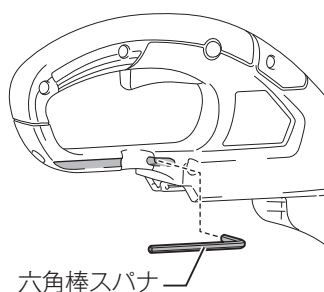
### 樹脂刃の収納

- 樹脂刃ホルダに樹脂刃を収納することができます。樹脂刃の収納時、取りはずし時にはバッテリーを取りはずしてください。



### 六角棒スパナの収納

- 六角棒スパナは、図のように本機に取り付けてください。



# バッテリーについて

## バッテリーについて

---

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていません。（スイッチを操作すると本機は動く恐れがありますので注意してください。）ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本機からバッテリーを抜いて保管してください。

## バッテリーを長持ちさせるには

---

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったバッテリーは、充電器に差し込んで冷却してから充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6ヵ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは、充電して保管することをおすすめします。

## バッテリーの回収について

---

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



Li-ion

リチウムイオンバッテリーは  
リサイクルへ

# バッテリーについて

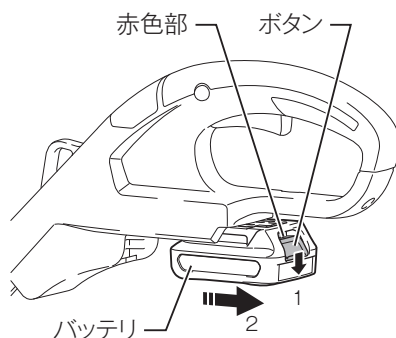
## バッテリーの取り付け・取りはずし方

### ⚠ 警告

バッテリーは確実に本機に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が完全に見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

・差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

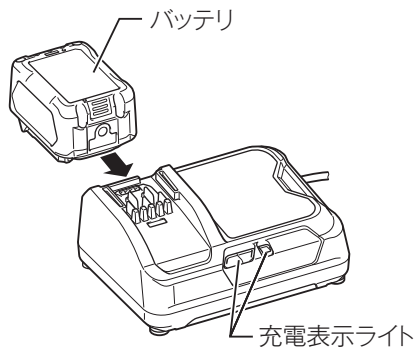
- ・ バッテリーを本機から取りはずすときは、1. バッテリー正面のボタンを引きながら 2. スライドさせると取りはずせます。
- ・ 取り付けるときは逆の要領で、本機の溝に合わせ、奥まで挿入してください。この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。



# 充電器について

## バッテリーの充電方法

1. 充電器の電源プラグを 100 V の電源コンセントに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。
3. バッテリーを挿入しますと充電表示ライトが「赤」に点灯し、充電を開始します。充電が完了すると「緑」の点灯に変わります。  
充電時間は周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。
4. 充電完了後すぐに使用しない場合は、バッテリーの冷却を行いますので、そのまま差し込んでおくことをおすすめします。冷却時間は約 30 分です。
5. バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。


















# 充電器について

## 充電表示ライトについて

充電表示ライトの内容は以下のようになっています。  
(通常充電時のライト表示および表示内容)

ライト表示	点灯 点滅	表示内容
		充電前「緑1個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
		冷却中「赤1個」点滅 バッテリー・充電器が充電可能な温度状態 になった後、自動的に充電開始します。
		充電中「赤1個」点灯 バッテリー容量 約0~80%を示します。
		80%充電「赤1個・緑1個」点灯 バッテリー容量 約80~100%を示します。 (80%充電表示は、おおよその目安です。 バッテリーの温度・状態により変動します。)
		充電完了「緑1個」点灯

(異常時のライト表示および表示内容)

		充電不可「赤・緑1個」交互点滅 バッテリー寿命またはゴミづまりで充電でき ません。
		冷却異常「黄」点滅 冷却ファン故障、または冷却不足です。

## 充電器について

### 注

- DC10SA はマキタバッテリー専用の充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。  
このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを冷却してから充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返した場合は、バッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- 充電時間は周囲温度やバッテリーの状態により長くなることがあります。
- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器とバッテリーの両方を、お買い上げの販売店または当社営業所へお持ちください。
  - ×充電器のプラグを 100 V の電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
  - ×バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  - ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、4 時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらない。)
- バッテリーを使用しないときは、バッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。

### 冷却システムについて

---

- ・ バッテリーの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリーを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- ・ 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリーのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行います。充電時間が長くなることがあります。このようなときは、充電器、バッテリーの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- ・ 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅していなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することができます。
- ・ 充電器、バッテリーの風穴をふさがないでください。
- ・ 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をお申し付けください。

### 充電器の点検・修理・保管について

---

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。
- ・ 修理・点検はお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
  - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
  - × 温度や湿度の急変する所
  - × 湿気の多い所
  - × 直射日光の当たる所
  - × 揮発性物質の置いてある所

## 壁に取り付けて使用する場合

### ⚠ 注意

- ・ 壁に取り付けて使用する場合は、必ず吊下げ用ネジ 2 本で確実に吊下げてください。
- ・ 充電器を吊下げた後は、固定用ネジなどにより充電器を固定してください。固定が不十分な場合、充電器からバッテリーを抜き取る際に充電器が落下する恐れがあります。
- ・ 取り付け作業を行うときは、バッテリーを抜き取り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・ 取り付け作業を途中で中断すると落下などの恐れがあります。取り付け手順を守り、最後まで確実に取り付け作業を行ってください。
- ・ 定期的にネジのゆるみがないか確認してください。
- ・ ネジのゆるみがあると充電器が落下する恐れがあります。
- ・ 定期的に充電器の端子部を掃除してください。
- ・ 端子部の掃除を行うときは、エアダスターなどでていねいに行ってください。
- ・ 充電器本体、バッテリーの総重量は、約 1.1 kg になります。取り付け場所の耐荷重が不足する場合は、十分な補強を行ってください。

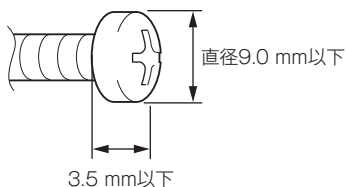
※この充電器は横配置と縦配置の 2 方向で壁に掛けることができます。

壁面への充電器の取り付けは、次の手順で行ってください。

### 1. 事前準備

用意するもの（別途準備してください）

- ・ 木ネジ（吊下げ用）4 mm × 20 mm 以上：2 本  
※ネジ頭は下図の寸法としてください。

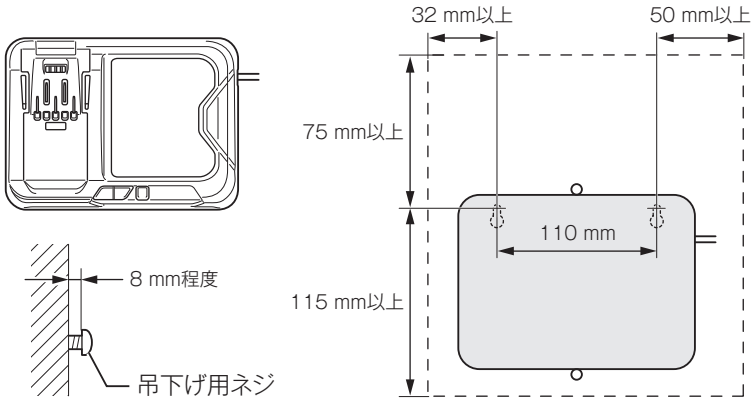


- ・ 木ネジ（固定用ネジ 1）4 mm × 25 mm 以上：1 本
- ・ 木ネジ（固定用ネジ 2）4 mm × 40 mm 以上：1 本
- ・ 工具（ネジ締め用）

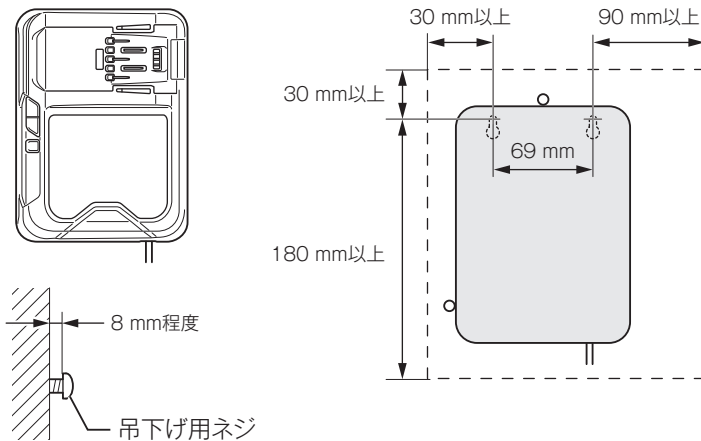
## 2. 吊下げ用ネジの取り付け

周りに充電器の取り付け作業や、バッテリーの充電作業の障害になる出っ張りなどが無い、強度のある壁面に取り付けてください。

[横配置の場合]



[縦配置の場合]

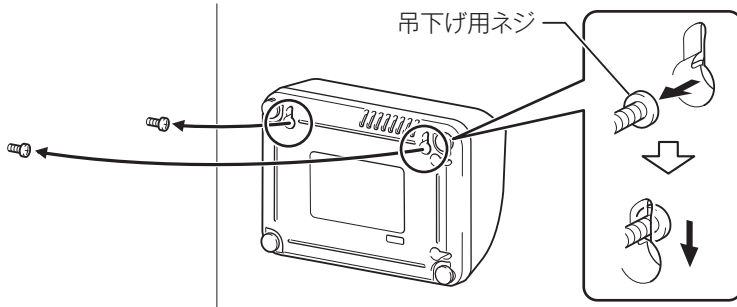


# 充電器について

## 3. 充電器の取り付け

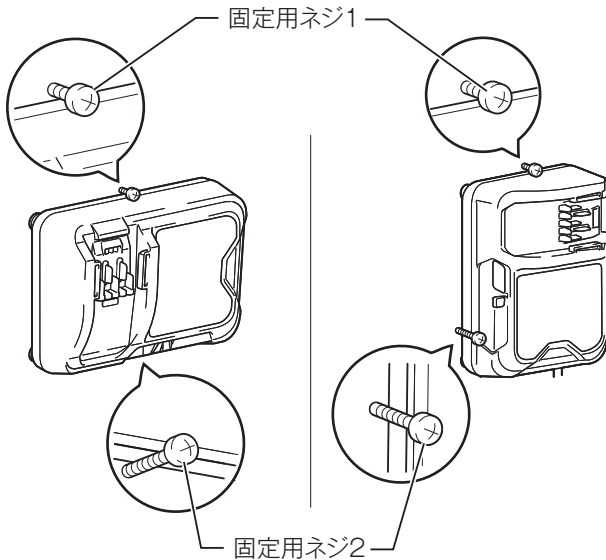
手順 2 で取り付けした吊下げ用ネジに充電器を引っかけてください。

例:横配置で取り付ける場合



## 4. 充電器の固定

固定用ネジを図のように締め込んでください。



[横配置の場合]

[縦配置の場合]

# 使い方

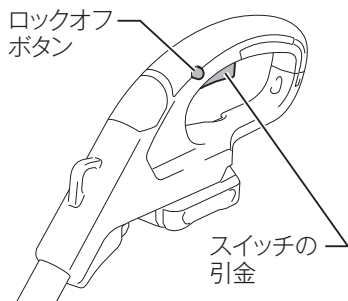
## スイッチの操作

### ⚠ 警告

本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。

- ・ スイッチはロックオフボタンを押しながら、スイッチの引金を引くと入り、放すと切れます。ロックオフボタンは左右どちら側からも押すことができます。
- ・ スイッチの引金を放すと自動的にロックオフ機構が働き、スイッチが入らない状態になります。



## バッテリー切れお知らせランプについて

### ⚠ 警告

草がからみついたときは、スイッチを切り本機からバッテリーを取りはずしてください。

・ バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

- ・ 本機を運転すると、赤ランプの点灯、点滅によりバッテリーの残容量を確認できます。また、作業中の過負荷により本機が止まってしまった場合も赤ランプが点灯します。



## 使い方

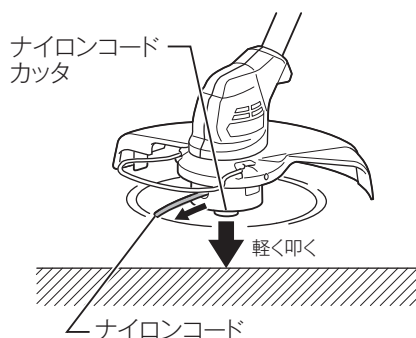
### バッテリー切れお知らせランプの状態と対応

バッテリー切れお知らせランプ	状態	対応
赤点滅	バッテリー残容量少	早めにバッテリーを充電してください。
赤点灯 ※ 1	バッテリー残容量低下によりモータ停止	バッテリーを充電してください。
赤点灯	過負荷によりモータ停止	スイッチを切ってください。

※ 1 バッテリー切れお知らせランプ赤点灯のタイミングは、周囲の温度やバッテリーの状態によって変化します。

### ナイロンコードの送り出しについて

- ナイロンコードカッタが地面に平行になるように本機を保持して、モータが回転中にナイロンコードカッタで軽く地面を叩くと、ナイロンコードが約3～3.5 cm送り出されます。送り出されたナイロンコードは、カッタによって適切な長さにカットされます。



- 注** ・ ナイロンコードカッタはコンクリートやアスファルトの上で叩かないでください。ナイロンコードカッタを傷める原因になります。

### 草の刈り方

#### ⚠ 警告

使用中は危険防止のため、半径 15 m 以内に人や動物を近づけないでください。また小石などが飛び散ったとき、周囲の物などを破損する恐れがありますので、十分ご注意ください。

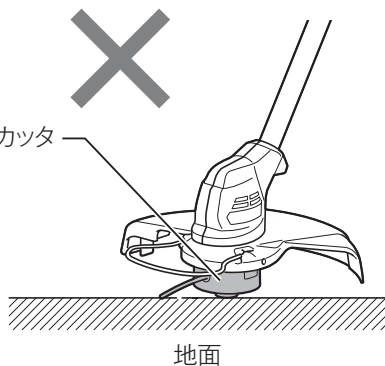
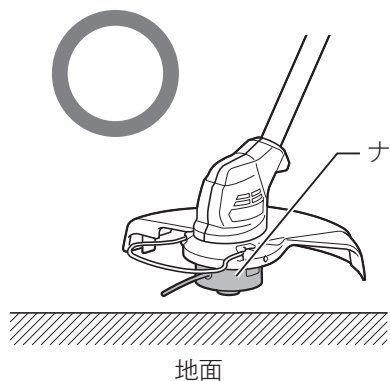
- 事故の原因になります。
- 本機を傾けて保持し、ナイロンコードまたは樹脂刃の先端で草を上から数回に分けて刈るようにしてください。



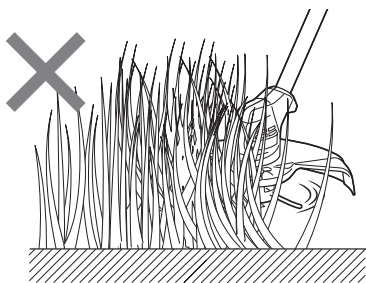
# 使い方

## 注

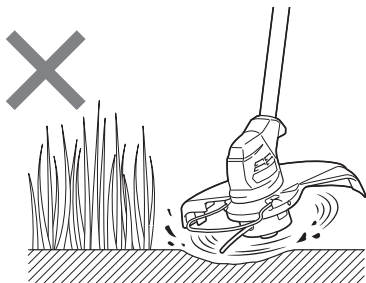
- ・ 一度に草の根元から刈ると、草がからみついてモータに過剰な負担がかかり、故障の原因となります。
- ・ ナイロンコードカッタまたは樹脂刃ベースを地面に着けた状態で使用しないでください。モータに過剰な負担がかかり故障の原因になります。



- ・ 草の密集した中に本機を押し付けしないでください。



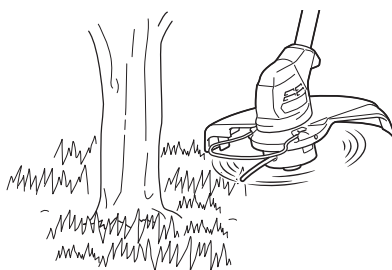
- ・ 地面を掘りかえすような使い方はしないでください。



## 使い方

### 樹木やブロック、レンガ、庭石周りの草の刈り方

- ・ ナイロンコードカッタまたは樹脂刃ベースが地面に接触しない高さで本機を傾けて保持し、ワイヤーガードが樹木やブロックなどに接触しないようにして周辺の草を刈ります。
- ・ ナイロンコードが樹木やブロックなどに接触すると、ナイロンコードが切れたり、減り方が早くなり、ナイロンコードのこまめな送り出しが必要になります。



#### 注

- ・ ナイロンコードまたは樹脂刃の先端で草を刈るようにすると最も効率よく作業できるため、樹木やブロックなどから本機を 5 cm 以上離して使用することをおすすめします。
- ・ 樹木やブロックなどの周りの草を刈るときや、きわ刈り（エッジング）をするときに、本機を樹木やブロックなどに近づけすぎると、ナイロンコードがナイロンコードカッタ内で切れてしまうことがあります。この場合は、ナイロンコードカッタを取りはずし、ナイロンコードをセットし直してください。セット方法については、44ページの「ナイロンコードの交換方法」をご参照ください。

## きわ刈り方法

- ・ きわ刈り（エッジング）は、レンガやブロック沿いに伸びた草をきれいに刈る場合に最適な刈り方です。
- ・ ワイヤガードを下げ、本機を 90° 回転させます。
- ・ 図のようにワイヤガードを地面に接触させて、本機を移動させて草を刈ります。
- ・ きわ刈りする場所と平行に歩くと、効率よく刈ることができます。



## 使い方

### ナイロンコードの交換方法

#### ⚠ 警告

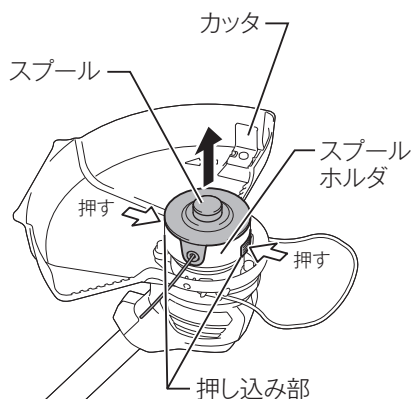
ナイロンコード付きスプールの取り付け、取りはずしをするときは、必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを抜いてください。

- ・バッテリーを取りはずさないと、不意な作動によるけがの原因になります。

#### ⚠ 注意

- ・ナイロンコードを交換するときは、飛散防護カバーに付いているカッターでけがをしないように注意してください。
- ・ナイロンコード付きスプールをスプールホルダに取り付けるときは、ナイロンコード付きスプールをスプールホルダの奥まで確実にはめ込んでください。
- ・確実に固定されていないと事故の原因になります。

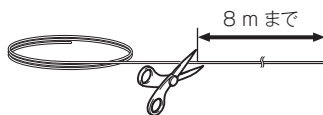
- 1.** ナイロンコード付きスプールの押し込み部（2か所）を両側から強く押し、スプールをスプールホルダからはずします。



- 注** ・スプールホルダ内のばねを紛失しないように注意してください。

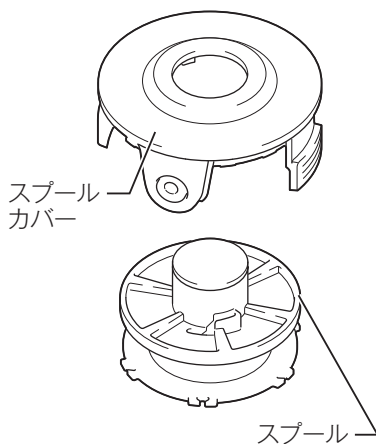
## 使い方

2. 新しいナイロンコードを切り取ります。ナイロンコードは8 mまで取り付けることができます。

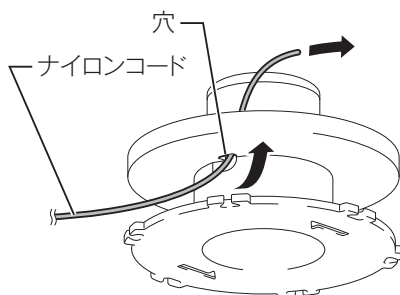


**注** ・ 交換用ナイロンコードは、マキタ純正品をご使用ください。

3. スプールカバーからスプールをはずし、残ったナイロンコードをはずします。

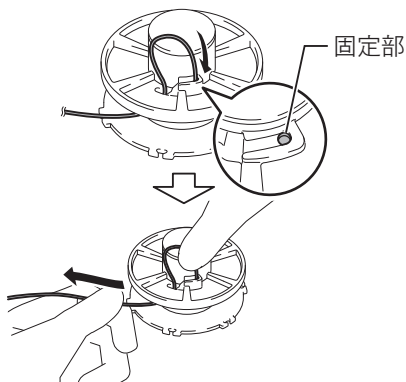


4. ナイロンコードの先端を図のように穴に通して引き出します。

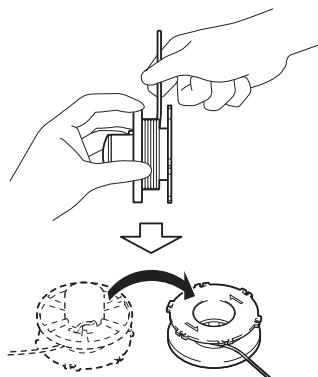


# 使い方

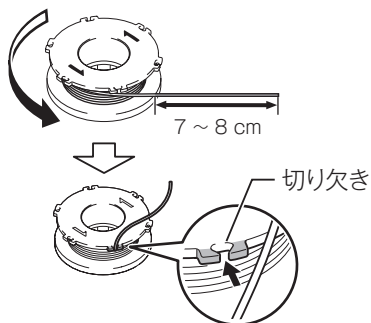
5. ナイロンコードの先端を固定部に挿入します。



6. ナイロンコードをスプールに付いている矢印の方向に巻き付けます。巻き付けたナイロンコードが平らになるようにして、きつく巻いてください。

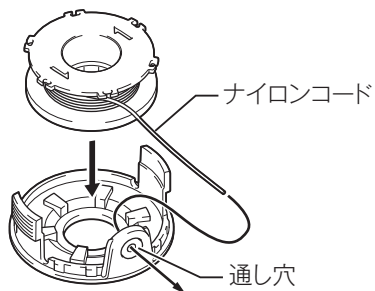


7. ナイロンコードの先端を7～8 cmほど余らせて、ナイロンコードを切り欠きに引っかけます。

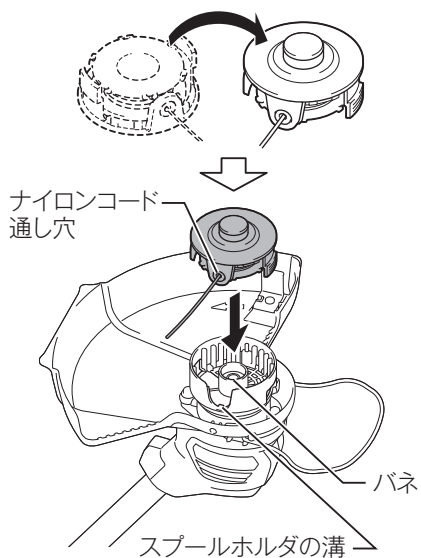


# 使い方

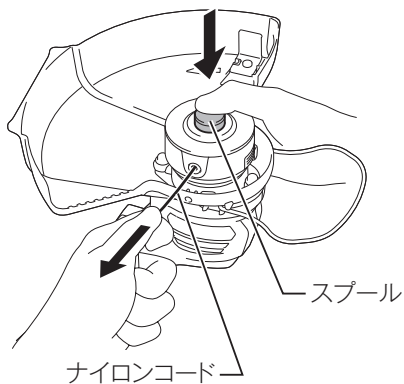
8. スプールをスプールカバーに取り付けて、ナイロンコードを通し穴から引き出します。



9. ナイロンコードの通し穴とスプールホルダの溝を合わせて、カチッと音がするまで押し込みます。



10. スプールを押しながらナイロンコードを引っ張り、ナイロンコードが送り出されることを確認します。



# 使い方

## 樹脂刃の交換方法

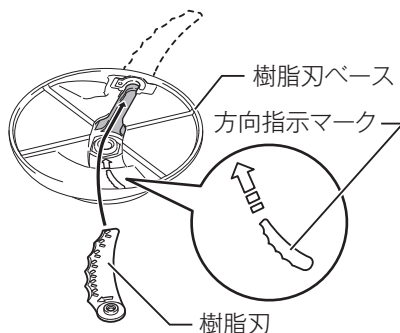
### ⚠ 警告

樹脂刃を交換するときは、必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

### ⚠ 注意

- ・ 樹脂刃を交換するときは、飛散防護カバーに付いているカッタでけがをしないように注意してください。
- ・ 樹脂刃を交換するときは、手袋を着用してください。
- ・ 樹脂刃を取りはずすときは、過度な力を加えないでください。
  - ・ 樹脂刃ベースに指をぶつけて、けがをするおそれがあります。
- ・ 樹脂刃ベースについているマークの向きに合わせて、樹脂刃を取り付け穴に挿入して、カチッと音がするまで引き出します。
- ・ 取りはずしは、取り付け方法と逆の手順で行います。



### 注

- ・ 樹脂刃はマキタ純正品をご使用ください。
- ・ 樹脂刃の摩耗が進むと、刈り込み感が悪くなります。
- ・ 樹脂刃の摩耗が進むと、本機を操作したときの振動が大きくなります。



## 本機およびバッテリーの保護機能

本機を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

保護機能
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本機またはバッテリーの温度が高温になるとモータが自動停止します。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 使用を中断して本機よりバッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。</li><li>・ バッテリーを冷ましても本機が動作しない場合は、本機を冷ましてください。</li></ul></li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ バッテリーの容量が少なくなるとモータが自動停止します。<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本機よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。</li></ul></li></ul>
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 本機が過負荷状態になるとモータが自動停止します。<ul style="list-style-type: none"><li>・ いったんスイッチを放し、本機よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。</li></ul></li></ul>

## 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

### 症状

- 本機が停止する
- 始動しない

### 原因

保護機能※が働き、本機またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

### 解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本機を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 49 ページ参照。

- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

## 保守・点検について

### ⚠ 警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本機からバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを取りはずさないで、不意な作動によるけがの原因になります。

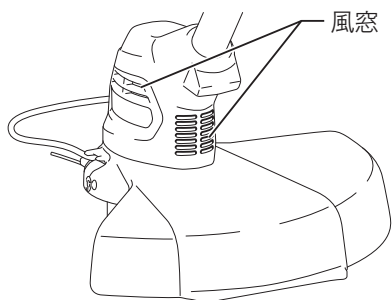
## 本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

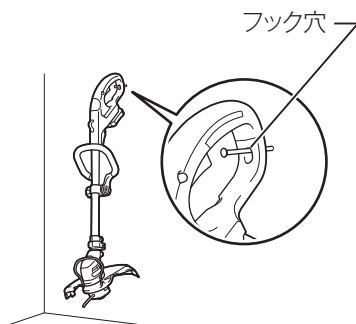
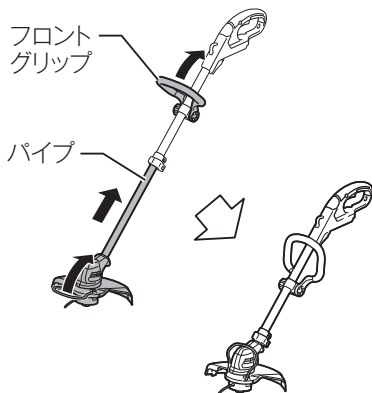
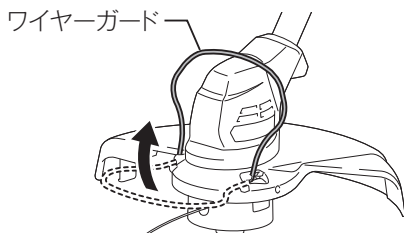
- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
  - ・ 本機内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

- ・ 刈り取った草が風窓に付着している場合は、草を取り除いてください。
- ・ 刈り取った草がパイプに付着している場合は、草を取り除いてください。パイプに草が付着していると伸縮不良の原因になります。



## 保管

- ・ ハンドルにあるフック穴を壁面の釘やネジに引っかけると、本機を吊り下げて保管することができます。
- ・ 保管する前に、ワイヤーガードを上げて、パイプを縮めて、フロントグリップをたたみます。
- ・ 雨や水のかからない場所で保管してください。



### 保管場所について

---

- ・ 保管する際は、本機からバッテリーを取りはずして保管してください。  
次の場所には保管しないでください。
  - × お子様の手が届いたり、持ち出せる所
  - × 直射日光の当たる所
  - × 軒先など雨がかったり、湿気のある所

### ご修理の際は

---

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

# 主要機能

主要機能		モデル	MUR100D
電動機			直流マグネットモータ
バッテリー			リチウムイオンバッテリー バッテリー BL1015 (容量 1.5 Ah)
電圧			直流 10.8 V
回転数			10,000 min <sup>-1</sup> (回転 / 分)
刈り込み幅	ナイロンコード取り付け時		260 mm
	樹脂刃取り付け時		230 mm
ナイロンコード			ø1.65 mm × 8 m
本機寸法	ナイロンコード取り付け時		長さ 845 ~ 1,195 mm × 幅 267 mm ×高さ 210 ~ 315 mm
	樹脂刃取り付け時		長さ 852 ~ 1,202 mm × 幅 267 mm ×高さ 210 ~ 315 mm
質量 * (BL1015 装着時)			1.8 kg
充電器			DC10SA
入力電圧			単相交流 100 V
入力周波数			50-60 Hz
入力容量			80 W
出力電圧			直流 10.8 V
出力電流			直流 5 A

- \* ナイロンコードカッタ、樹脂刃ベースセット品、飛散防護カバー、肩掛けバンドを除く
- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。



株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)

881B86C3

IWT